

大阪総合行政ポータル「my door OSAKA(マイド・ア・おおさか)」

- 住民のQOL向上を最大の目的とする『データ駆動型』スマートシティ実現のため、令和4年度に構築した大阪広域データ連携基盤（ORDEN）の機能を活用し、大阪総合行政ポータル「my door OSAKA（マイド・ア・おおさか）」を構築。
- マイナンバーカードによる公的個人認証を用いて、個人に合わせた最適な情報をいつでもスマートフォンで受信でき、各種オンライン手続きができるサービスなどを展開。
- 本サービスは大阪府内の市町村でも利用可能であり、今後は府外の自治体でも共同利用を可能にする方向で調整中。

● サービスの概要

大阪のデジタル課題

- ✓ 市町村間のデジタル格差が大きい。
- ✓ 市町村毎のデジタルサービスの提供種類にもバラツキがある。

解決施策

- ✓ 大阪府がデジタルインフラとして、広域総合ポータルを整備することで、市町村のデジタル化が推進し易い環境を整える。

実現をめざす社会

- ✓ 住民が等しく便利なデジタルサービスを楽しむことができる社会の実現をめざす。

背景・対応方針

my door OSAKA（マイド・ア・おおさか）～「探さない情報」・「行かない役所」・「窓口の一元化」




あなた向けの行政サービスがスマホの中に

◆主な機能
利用者がIDを取得し、年齢・居住地等の属性や興味・関心を登録することで、利用可能。

1) おすすめ配信
・登録した情報に合わせ、必要な情報やサービスを個人へ直接配信

2) 電子申請連携 ※ 9月中にサービス開始
・電子申請システムとの連携により、行政手続きをスマホから直接申請


3) デジタル通知 ※ マイナンバーカードを活用したID登録が必要
・いままでの紙による通知文書をスマホ等にデータで送付

市町村参加状況

まずは先行して、堺市がサービス開始
(保育施設決定通知の送付等)

来年度以降、参加市町村が拡充!



あなたに必要な情報・サービスに繋がるおおさかのデジタル窓口

ログイン・新規登録 (My door OSAKAへ)

全国初の取組

広域自治体と基礎自治体による ①ワンポータル化 ②ワンID化 ③デジタル通知

サービスのポイント

関連情報

<p>利用機能 利用者証明書機能</p> <p>導入団体 大阪府、堺市</p> <p>導入費用 導入費用については大阪府へ問合せください</p>	<p>サービスに関する連絡先</p> <p>導入費用/共同利用に関する連絡先</p>	<p>大阪府 スマートシティ戦略部 戦略推進室 戦略企画課</p> <p>senryaku-js@gbox.pref.osaka.lg.jp</p> <p>senryaku-kikaku@gbox.pref.osaka.lg.jp</p>
--	--	---